

令和 8 年度富士宮市地域防災訓練 訓練事例一覧

実施主体	訓練事例
市民(各家庭)で行う訓練(自助)	「家族で防災会議」の実施（家庭内の防災対策について家族との話し合い）
	「家庭内 DIG」により、自宅内の危険度の確認
	シェイクアウト訓練（地震の揺れから身を守る訓練）
	防災アプリ「静岡県防災」の活用（避難経路の確認、避難トレーニングなど）
	自宅やその周辺のハザードマップ等の確認（土砂災害や洪水災害等）
	山・がけ崩れ等の危険区域からの避難場所及び避難ルートの確認
	自宅の耐震化、ブロック塀の転倒防止等の安全対策の確認・点検
	家具・家電の固定、ガラス飛散防止措置等の安全対策の確認・点検
	非常持ち出し品・備蓄品（水・食料、携帯トイレ、常備薬等）の点検（ローリングストックの活用等）
	家族の安否確認方法や集合場所の確認（災害用伝言ダイヤル等）
	「黄色いハンカチ作戦」の実施
	災害時の情報収集・伝達手段の確認（市のメールサービスへの登録等）
	消火器・消火剤の使用期限や保管状態の確認
	「わたしの避難計画」を作成し、避難計画を家庭で点検
	フェーズフリーの考え方を取り入れ、日常生活の延長で実践できることの確認
	感震ブレーカー・住宅用火災警報器などの火災防止対策の確認
	ライフライン（電気・ガス・水道・電話等）の被害を想定した備えの確認
自主防災会で行う訓練（共助）	自主防災会本部の開設・運営訓練
	地域の危険箇所の確認・点検
	住民の安否確認訓練（黄色いハンカチ作戦）
	被害状況の情報収集・伝達訓練
	学校等（避難所施設）と連携した避難所開設・運営訓練
	パターンごとの避難誘導・避難所運営訓練 （避難行動要支援者、ペット同行、感染症対策、外国人対応等）
	非常食等を使用した炊き出し訓練
	「災害図上訓練（DIG）」や「避難所運営ゲーム（HUG）」の実施
	「イメージ TEN」の実施
	防災の研修会、講座等の実施
	資機材の点検・取扱訓練（発電機や可搬ポンプなど）
	初期消火訓練（消火器や可搬ポンプによる消火訓練）
	負傷者の救出・救助訓練（倒れた家具などから救出する訓練等）
	負傷者の応急救護・搬送訓練 （三角巾や心肺蘇生法、毛布等による簡易担架やリヤカー等による搬送など）
	地元企業や団体と協働した訓練
	防災関係機関（自衛隊、警察、消防等）と協働した訓練
	夜間を想定した避難・誘導訓練
	その他、地域の特性に応じた訓練

個別災害への対応	洪水・土砂災害ハザードマップ等で自宅や職場等の災害危険度を確認
	風水害に備えて「マイ・タイムライン」を作成
	富士山のハザードマップの確認
	富士山の噴火警戒レベルを周知し、避難行動の確認
その他	孤立が予想される地域における通信手段の確認
	孤立が予想される地域における給水訓練や炊出し訓練等の実施